

## 平成 29 年度 第 12 回 理事会議事録

日時：平成 30 年 4 月 24 日（火）20：20～21：30

場所：県士会事務所

出席：（理事）小林伸、高村、磯野、有泉、名取、井村、  
大西、古屋、三科

（部長）入倉

（監事）谷村

書記：笠井、秋山

### 会員管理情報

慶事 0 件 弔事 0 件 施設数 130

会員数 862 名（施設 802 名 自宅 60 名）

### I. 審議事項（全 3 題）

#### 1. 企画局研修部の来年度の研修内容の変更について （井村局長）

これまで臨床実習に関する内容の研修会を継続して企画してきたが、現在の会員のニーズに合った医療従事者のためのワークライフバランスへ内容の変更を検討したい。

##### ○小林会長

ワークライフバランスにスポットをあてるのはタイムリーな案であると思う。関ブロでは女性の会（仮称）というものを正式に認定しようと考えている。また今後、臨床実習の内容を要望する声が出ればその際、検討していけばよい。

##### ○高村副会長

協会からの情報提供として、臨床実習において実習指導者は H32 年度から 5 年以上の実務経験、15 時間の研修が必須となる予定。ゆくゆくは研修会は士会で担う方向でいくとのこと。

〈決定〉来年度の研修内容は、医療従事者のためのワークライフバランスに変更する。

#### 2. がんリハ推進委員会について（小林会長）

県からがんリハを推進していくために実態調査を含めた啓発を行ってほしいとの依頼を受けた。士会常設委員会としてがんリハ推進委員会（仮称）を立ち上げることに對して承認していただきたい。委員は小林会長と磯野副会長、甲府共立の山田先生を予定している。

##### ○磯野副会長

県のねらいは、今年は予算が取れたのでがんリハの実態調査をし、がんリハが十分に行えていないという結果を基に来年度も予算を確保し、人材育成のための研修会を開催したいと考えている。しかし来年度予算がとれるかは不確定。山梨リハビリテーション専門職団体協議会が窓口となる。

##### ○古屋局長

県は復職を対象としたがんリハを求めている様子だが、高齢者が多いので復職を対象とした患者が多いのかどうかは不明。

〈決定〉がんリハ推進委員会（仮称）として承認。

#### 3. H30 年度～31 年度の当会組織について（小林会長）

- ・郡内地域の会員数が増えてきているので、士会支部化を図るために士会支部化検討委員会を常設委員会の中におく。
- ・合同学術大会実行委員会、がんリハ推進委員会（仮称）を常設委員会の中におく。
- ・学術研修局をおき、その中に学術研修部、委託講習会部が所属する。
- ・新たに学術大会局を常設する。
- ・人選は進めているが、正式には総会後に正式に決定となる。
- ・H. 31 年度からは 3 士会団体協議会、委員会を統括する役割として副会長を 1 名増やし、3 名の配置とする。（H. 31 年度の総会で定款を変える提案をする）

##### ○谷村監事

副会長増員に対しては H. 30 年度に臨時総会を開き、定款を改正し補正予算を通して早く決めるのはどうか。

##### ○小林会長

まず、H. 30 年度に組織改編をしてから H. 31 年度に定款を変えて副会長を増員としていきたい。

##### ○有泉局長

案を基にこの理事会終了後、3 役で話し合い組織図の配置（やまなしリハ - ケアは士会の常設委員会におくか、シルリハを地域支援事業等推進委員会の中におくか）等について見直したいと思う。大きく変更する部分はないので、理事の皆さんにはこの案で承認をして頂き、微調整については 3 役に一任を頂きたい。

##### ○大西局長

士会常設委員会はリハビリテーション専門職団体の下に配置されるということか？

##### ○有泉局長

士会常設委員会は紙面上の関係で、リハビリテーション専門職団体の下に配置されているように思われるかもしれないが併設の関係となる。

##### ○井村局長

合同学術大会の局と委員会の役割分担は？

##### ○小林会長

合同学術大会部長と合同学術大会実行委員長は兼任になると思う。

##### ○谷村監事

役割が重なる部分があるので分掌規定が必要ではないか。事務局で抱えずに誰かに一任して作成してもらってもよいのではないか。

○有泉局長

分掌規定を作成する方向で検討する。

〈決定〉組織改編について承認。細かい微調整は3役へ一任する。

II. 報告事項（全11題）

1. 各種委員会報告

- ・やまなしリハ－ケアを考える会（磯野副会長）  
今まで会長など決めていなかったが、会則を作り、会長はケアマネ協会の鷺見会長、副会長は3士会の会長が務めることとした。

2. 学術局（名取局長）

①第1回学術研修会開催について

6月10日（日）健康科学大学で開催する。講師は昨年予定していたがスケジュールが合わずに変更となった森ノ宮医療大学の工藤慎太郎先生を招聘する。

3. 社会局（古屋局長）

①躰道山梨県大会（5月13日）への協力

②U14 テニス大会（6月23日～6月29日）への協力

③U18 テニス大会（6月30日～7月6日）への協力  
資料をU18に訂正。

④航空高女子バレー部出向辞退

航空高女子バレー部は女性の指導を求めていたため辞退した。現在女性部員が3名しかいない状況。今後同様のことが考えられる。

⑤スポーツ運営担当者会議（6月16日東京田町）開催

4. 事務管理局（有泉局長）

①H30年度定期総会について

5月15日（火）19時（受付18:30）開催。

山梨大学医学部臨床講義棟で開催する。

各施設にて参加への声掛けをお願いしたい。委任状は出欠にかかわらず提出をお願いしたい。

開会前に田中連盟前会長のあいさつがある。

②会費未納者について

未納退会処理5名。（4月4日協会から報告）4月21日現在、未納者44名。（うち連絡不能4名）6月末日までに支払わないと退会となる。

③H30年度第1回理事会、拡大理事会が平成30年5月22日（火）19時～場所は現在選定中。

④平成30年度交流会 6月8日（金）ベルクラシック甲府で開催予定

III. その他

なし。

IV. 次回の拡大理事会日程について

日時 平成30年5月22日（火）19:00～

場所 リバーズ和戸

連絡 5月18日（金）までに審議事項および資料を事務管理局（有泉理事）へ提出する。  
議題がない場合でも事務管理局へ連絡する。

V. 会長より

- ・六本木に協会会館が創立される予定。原宿の会館を処分する。総会で決定される。
- ・生涯教育の枠組みについて内容が変更されることとなった。総会で決定される。
- ・PT養成校の中で4年生大学の数は4割程度となっているが、協会としては4年制大学を奨励していく。19の専門職大学ができてきている。
- ・拡大理事会に向けて各局で部長の選任をお願いしたい。